

## リバウンドを経て、気づけば痛みが消えていた方の手記

### 「再び運動ができるように！（リウマチ手記）」

匿名希望 54歳

2015年11月11日

平成27年1月リウマチと診断され、2月に大阪医大に行きました。はっきりした事は覚えていないのですが、薬の説明を聞き「あなたに合った薬を試していく」と言われました。週1回朝夕2個、リウマトレックスという薬を服用していました。リウマチは治らないと思っていたので、「薬は一生飲み続けられないいけないんだな」と覚悟していました。

ある日、スポーツで知り合った友達に、「私リウマチになってしまって、もう運動できないの」と話したら、「私の友達は10年前リウマチになったけど、松本医院で治療をした結果、今は完治して、すごく元気に過ごしているよ」と紹介され、松本医院に行きました。

松本先生に初めてお会いしたときは怖い先生と思いましたが、診断の後に力強く握手をしていただき、とても勇気づけられました。松本先生にはリウマチとヘルペスと診断されました。免疫力を高め、体の中の毒を外に出すという事で、アシクロビルという錠剤と漢方煎じ薬を処方していただき、飲み始めました。それと月に2回鍼灸治療を受け、家ではお灸もしました。

4月、5月はリバウンドがあつて、膝、肩、手首、指がすごく痛み、歩くのも大変で、ペットボトルの蓋も開けられないほどでした。先生に診断書を書いていただいて、会社も休んでいました。

6月末、松本先生に「首や肩の痛み、だるさはどうや？」と聞かれた時、すごく良くなっていることに気づきました。徐々に良くなってきていたので、気づかなかったのでしょうか。「という事は、ただの痛みを取るだけの治療とは違うのだ」と感じました。

7月、8月になると、できなかったスポーツも軽くできるようになりました。

9月、右足首の腫れもひき、長く歩いても平気になってきました。

10月、長く座っていたりすると、固まって動きづらくなることがありましたが、その他の痛みはほとんど無くなりました。

あと残った辛い症状は、足の裏と指のこわばりです。(ずっとではありません)治療を始めて8カ月近くになりますが、色々な数値もかなり良くなり嬉しく思っています。

最後になりましたが、これからも松本先生の「病気を治すのは、あんたやで。私は手助けしているだけや」という言葉を心に刻み、完治するまで頑張ります。

松本先生、いつもありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。